

「西区実施プラン」 主な取り組み項目

区民が主体となった
まちづくり



▲「西町・コンサまちづくりプロジェクト」で意見発表する児童。まちづくりセンターと町内会が協働して、魅力あるまちづくりを目指します。

「まちづくりは市民が主体である」という自治基本条例の基本理念に基づき、区とまちづくりセンターが連携して、まちづくり活動への支援を強化し、区民と協働で事業を行うことで、区民主体のまちづくりを進めます。

まちづくりセンターを地域の拠点とした、地域の特性を活かしたまちづくりの実践活動を支援します。

「かがやき」と「にぎわい」のまちづくり



▲「西区文化フェスタ2007」で開催された「書と華展」



JR琴似駅周辺地区をはじめ、区内のコミュニティ施設を活用して、地域の文化・芸術活動の発信や、にぎわいのあるまちづくりを支援します。また、地域との協働による花植えなどを行い、うるおい・やすらぎの持てるまちづくりを進めます。

安全・安心の地域社会の実現に向けたまちづくり



▲3月に行われた西区子どもの見守りネットワーク会議

平成十七年度に発足した「西区子どもの見守りネットワーク会議」による活動支援や、防犯情報の提供を積極的に行うなど、地域と連携して安全・安心なまちづくりを進めます。

平成十九年度は西区で「札幌市総合防災訓練」が実施されることから、区民や関係機関と連携して、市民防災意識を高めることと、地域の災害対応能力の向上を目指します。

地球に優しい
まちづくり



▲区内各地域の協働による琴似発寒川の一斉清掃

平成十六年度から「環境モデル区」として「地球に優しいまちづくり推進事業」を展開してきました。

これまでの環境に配慮した生活（エコライフ）や環境活動を定着させ、さらに住民自らの手で継続・発展するまち「エコライフ・コミュニティ」の創出に向けて、「環境推進区」として側面的支援を行います。